

○事業所名	AIAI PLUS 阿波座		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 25日		~ 2024年 11月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2024年 10月 25日		~ 2024年 11月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2024年 10月 25日		~ 2024年 11月 10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものと思われます。(訪問支援先アンケートで「はい」が100%の項目です。)	原則として訪問当日に訪問支援先施設の先生と具体的な情報共有を行うようにしています。その内容は保護者間にも、通所のご利用時などに適時、共有しています。事業所内の専門職種である職員とも情報共有を行い、よりよい支援に繋げています。	今後も、保護者様、訪問先施設の先生と共有した情報を基に、より良い支援となるように事業所内の職員間で検討していきます。
2	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思われます。(保護者アンケートで「はい」が100%の項目です。)	上記と同様に、保育所等訪問支援を実施した後は、訪問支援先施設の先生と情報共有を行うとともに、通所のご利用時などに適時、保護者様とも共有しています。	今後も、保育所等訪問支援の前には、訪問支援先施設の先生や保護者、事業所の職員と情報共有を行っています。
3	(満足度)子どもは訪問支援を嫌がっていないと思われます。(保護者アンケートで「はい」が100%の項目です。)	保育所等訪問支援をご利用のお子様のうち、多くの方は児童発達支援も併用利用していますが、保育所等訪問と児童指導員発達支援のいずれでも、楽しく参加し自己肯定感を高めていけるように支援をしています。	訪問先施設の状況に合わせて、お子様の気持ちや状況に応じた支援を行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が少なく、少ないと思われます。(保護者アンケートで「はい」が少ない項目です。)	現在、家族向けの研修を事業所は開催していません。行政や関係機関の研修のご案内や、AIAI PLUS通信を通じた情報提供を行っていますが、まだ周知できていません。	今後は、家族向けの研修開催を検討していきます。また、他機関の研修情報の発信や、通信を通じた情報提供を行っていることを公式LINE等を使用して、さらに周知していきます。
2	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していることが十分ん位保護者に伝わっていないと思われます。(保護者アンケートで「はい」が少ない項目です。)	HPIにて、自己評価の結果を発信していますが、まだ十分に周知されていません。	今後もHPIにて、自己評価の結果を発信していき、その周知をAIAI PLUS通信やその他のお便り等で行っていきます。
3	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。(保護者アンケートで「はい」が少ない項目です。)	保護者様への訪問支援の内容の説明時に、使用した教具教材についてもご説明していますが、その他の教材教具に関する説明がまだ十分ではありません。	ブログやAIAI PLUS通信、その他のお便りで、訪問支援で使用する教材教具について紹介していきます。